

## 1. 学びに向かう「心」と「場」を整える

(1) 全校で取り組む「自問清掃」～めざせ!「きれい」日本一!～

- ◇自問清掃の3つの心 ・我慢する心 →【無言清掃】
- ・周りに感謝する心→【感謝の清掃】
- ・気づきの心 →【気づき清掃】

◇自問清掃強化週間

- ・毎日チェックする項目に加えて重点項目を設定する。

◇全校の振り返りの場「自問放送」

アンケートをもとに取り組みを振り返り、全校放送で知らせる



自問清掃から授業開始時のチャイム黙想へと発展

(2) 担任の先生と生徒で共有する「学級づくり」

- ・教室の全面に代議委員、学習委員、環境美化委員が中心となって考えた「学級目標」「学習目標」「自問清掃目標」を掲示。
- ・各委員の人が4月から約1ヶ月間のクラスの様子を見て、「よいところ」と「改善すべきところ」を見つけ、それをもとに学級で目標を設定。
- ・専門委員会や学活の時間に振り返りをし、学習目標と自問清掃目標については必要があれば学期ごとに再設定する。

(3) 家庭学習強化週間(生徒・家庭・学校が連携した取り組み)

- ◇定期テストの約10日前から、生徒は①就寝時刻②起床時刻③日ごとの家庭学習開始時間を決め、チェック表に記入。担任は毎日点検。家庭では週末とテスト前日に点検。「励ましのコメント」を記入する。テスト後に生徒は「取り組みの反省」と「次回のテストに向けて一言」を記入し、次回のテスト計画を立てるときに返却する。

## 2. 学びに向かう生徒の「自主的活動」

(1) 生徒会活動と学校・教科のコラボ活動

- ①学習委員会+学校＝「授業態度コンクール」
  - ・期間中抜き打ちで、授業後に先生がその時間の授業態度を1～4点で評価し学習委員に伝える。クラス対抗でこの得点の合計を競う。
- ②保体委員会+体育科＝「城リンピック」
  - ・学年、学級に関係なくチームを編成して参加できる。
  - ・参加チームで抽選を行い、昼休みを使って試合を行う。

(2) 地域に広げるボランティア活動(生徒会執行部・環境美化委員会)

- ①「校内ボランティア清掃」(環境美化委員会)
  - ・環境美化委員とボランティアで参加した生徒が学校内や花壇などを昼休みに清掃する。
- ②「歳末助け合い募金」(生徒会執行部)
  - ・年末に校内と地域で募金活動を行う
  - ・集まった募金は社会福祉協議会に寄付(昨年度は中止、一昨年度は145,454円)

(3) 生徒一人一人がより身近に学校や生徒会を意識できる取り組み

- ①あいさつ運動
  - ・毎週火、水、木曜日に各クラス2人ずつ昇降口で行う。
  - ・毎月参加率を集計し、専門委員会と全校集会で知らせる。
  - ・参加率100%を目指して代議委員を中心に各クラスで取り組みを考える。
- ②全校集会(毎月月初めに実施)
  - ・各専門委員会から先月の活動の反省と今月の活動の確認をする。
  - ・各委員会の活動の表彰も行う。
- ③意見箱
  - ・誰でも気軽に学校や生徒会に意見や要望を言える → よい学校づくりにつながる